

# 「歯みがきカレンダー」を行ってみて・・・

大仁地区小中学校 養護教諭部

第5回目の「歯磨きカレンダー」を、11月8日の「いい歯の日」にちなんで、7日から13日までつけました。

今回も、「前よりも上手に磨こう」と頑張った子が多くいました。保育園では、11ヶ月の子もカレンダーをつけたそうです。大仁地区の子どもたちの歯がどんどんきれいになっていきますね。

みなさんやお家の方、そして先生方の感想の一部を紹介します。



- 歯みがきカレンダーが終わってからもちちゃんとみがくようにしたい。(幼稚園児)
- 歯みがきの後、口の中がすっきりして気持ちがよかった。(保育園児)
- 歯をみがいたら、食べ物がよくかんで食べられました。(小学生)
- ぼくはこの1週間だけ、歯をていねいにみがきました。でもいつもていねいにみがかないとダメだと思いました。(小学生)
- 歯みがき週間だったので、いつもより細かくみがくようにしました。そうしたら、歯を触ってみるとザラザラでなくツルツルで汚れがキレイに取れたんだという感じでした。(中学生)
- 単純なことだから奥が深い。磨き方によってきれいになったり、磨き残しができたり、歯ぐきを傷つけてしまったりする。(中学生)

- 親子で一緒に磨いたり、磨き直しをしてあげたりする時、会話ができうれしかったです。(保育園保護者)
- カレンダーがあったことで確認する機会となり、むし歯を発見することができました。(幼稚園保護者)
- 永久歯が生え替わる時期なので、親子で歯みがきの大切さを感じて丁寧に歯みがきに取り組んでいる様子だった。(幼稚園職員)



クリスマスやお正月など甘いものを食べる機会が多い冬休み。むし歯や歯肉炎にならないように、丁寧に歯みがきをしましょうね。



春の歯科検診で、治療の必要があると言われて、まだ治療していない人は、冬休みに歯医者さんに行きましょう。

〈保護者の皆様へ〉

平日、お仕事で忙しくてなかなか歯科医に行けなくてお困りの方は、園の先生または小・中学校の養護教諭にご相談ください。